

会議名：日本色彩学会 色彩教材研究会 2015(平成27)年度 第2回幹事会 議事録

日付：2015.9.28(月)

時間：18:30~20:30

DIC株式会社 本社

出席者：○ 吉澤主査(○) 井澤監事(-)

網村幹事(○) 江副幹事(○) 桜井幹事(-) 竹下幹事(○)

垣田顧問(○) 北島顧問(○) 黒川顧問(○) 永田顧問(○)

議長：吉澤 陽介

記録(輪番制)：江副 好美

#### 議題[資料]

##### 議題1 研究会規定について

- ・ 吉澤主査より、以前に苧坂学術委員長に質問状を送付。6月26日に質問状の回答あり。研究会規定については現時点でも公表されていない。今年度は法人化移行への調整期間であるので、これまでの規定に抵触しないよう、今まで通り活動をすすめる。会計においても、今年度は従来通りを行う。
- ・ 関東支部の状況を把握して、連携を取っていくために、役員に1人立候補する提案がなされた。(もしくは、関東支部役員の光武智子氏に、入っていただくことも検討)

##### 議題2 研究会の名称について

- ・ 色彩教材研究会の名前をはみ出して、もっと幅を広げて、会員の満足度につなげていく。活動に名称がついてくるというかたちで検討すべき。多くの人が興味をもつようなイベントを行いつつ、まずは、幅広く活動していることを会員に知ってもらおう。教材研究会が変わろうとしていることを発信。併行して、研究会のありかたを継続検討して、研究会の趣旨に合った名称を検討。今後のイベントのタイミングで名称の変更をお伝えして、会員に納得していただくということで、賛同が得られた。

##### 議題3 企画について

- ・ 他の研究会と連携して活動の幅を広げていく。動員力を増やす。その起点として、くらしの色彩研究会と協賛を行うこととなった(「楽しく配色を学べるパステル画」10月31日[土] @日本福祉大学名古屋キャンパス)。
- ・ 細かい数人のチームがあったほうが良いが、大きなイベントは年に数回、定期的に行い、コミュニティーを成立させる、との提案がなされた。
- ・ 企画案としては、永田顧問より4案の提案があり、内容を精査中。
- ・ 北島顧問より、トークショー(野坂氏)、手持ちの教材や本や資料のオークション、
- ・ 竹下幹事より「色と音の関係性を考える 五感ワークショップ1」の提案がなされた。
- ・ また、NEWTON(「色と光の科学」2015年03月号)を使った勉強会については、吉澤主査が企画を作成する。

##### 他、会員名簿について

- ・ 現会員については、退会希望者7名を差し引いた96名とする。今後のご案内は、ニュースの他、今の名簿にとらわれずに、関東支部の登録者に対しても発信していく。

以上